

形式：皮膚がん

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	皮膚扁平上皮癌	
	タイプ		
タイトル情報	論文の英語タイトル	Multiprofessional guidelines for the management of the patient with primary cutaneous squamous cell carcinoma.	
	論文の日本語タイトル		
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	SCC-CQ2-1、WEB-CQ2-1, SCC-CQ 3-2、SCC-CQ 11-6,	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験による III. 非ランダム化比較試験による IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究による） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズによる） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 (I)	
	Pubmed ID	11841362	
	医中誌 ID		
	雑誌名	Br J Dermatol	
	雑誌 ID		
	巻	146	
	号	1	
	ページ	18-25	
	ISSN ナンバー	0007-1226 (Print)	
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (3)	
	発行年月	2002	
著者情報		氏名	所属機関
	筆頭著者	Motley, R.	Department of Dermatology, University Hospital of Wales, Cardiff, UK.
	その他著者 1	Kersey, P.	同上
	その他著者 2	Lawrence, C.	同上
	その他著者 3		
	その他著者 4		
	その他著者 5		
	その他著者 6		
	その他著者 7		
	その他著者 8		
	その他著者 9		
	その他著者 10		

レビュー研究の6項目	目的	EBMに基づいた皮膚原発SCCの診療ガイドラインを提供すること。
	データソース	Brodlandの論文など（切除マージン）
	研究の選択	記載なし
	データ抽出	記載なし
	主な結果	定義、疫学、診断方法、予後、転移に関する因子（部位、露出部位、非露出部位、耳、口唇、放射線照射部位や熱傷部位にできた腫瘍、2cm以上のサイズ、4mm以上の厚さ、クラークレベルIV、未分化、神経浸潤、宿主の免疫不全、再発病変で転移しやすい）、Mohs法、切除マージン（高分化で2cm以下、境界が明瞭で悪い予後因子を持たない場合は4mm、悪い予後因子を持つ場合は6mmを推奨している）、凍結療法、放射線療法、予防的リンパ節郭清、経過観察法についてレビューしている。
	結論	
レビューコメント	備考	
	レビュワー氏名	梅林芳弘 宇原 久
	レビューコメント	エビデンスのレベル分類（I） 進行期病変も対象に含めた皮膚SCCの診療ガイドラインは少ないため、貴重な指針である。